

平成22年度 決算説明書／事務事業評価シート

部局名	教育委員会
課室名	生涯学習課

預算	款	項	目	決算書	
	10	6	2	232	頁

目 名
体育施設費

事務事業名称
スポーツ施設管理事業

1. 概要

目的	スポーツ施設の有効活用を図り、適切な維持管理業務を行う	対象	市民
事業概要	○スポーツ施設管理事業 ・維持管理委託料(三重総合グラウンド外 3,054,960円) ・芝管理委託(三重総合グラウンド外 11,772,600円) ・施設管理委託(三重町体育施設外 7,800,590円) ・大原総合体育館指定管理委託(27,000,000円) ・光熱水費(16,263,181円) ・修繕料(3,049,512円) ○スポーツ施設整備事業 ・大原総合体育館箱樋防水改修工事(892,500円) ・緒方テニスコート電撃殺虫機取替工事(651,000円) ・緒方総合運動公園管理棟便器取替工事(351,750円) ・大野総合運動公園区画線設置工事(309,750円) ・大原総合体育館トレーニング機器購入(4,952,850円) ・千歳総合運動公園サッカー用具購入(437,850円) ・緒方町総合運動公園プレイングタイマー取替工事(多目的グラウンド:787,500円、やまびこスタジアム:409,500円) ・朝地グラウンド内野改修工事(4,688,250円) ・犬飼グラウンド照明設備改修工事(1,674,750円) ・犬飼グラウンド排水整備工事(2,217,600円)		

[illegible]

2. 指標設定

成果指標	指標名		スポーツ施設の適切な維持管理	目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	-				スポーツ振興を図るためにスポーツ施設を適切に維持管理していく必要がある			
活動指標	指標	a	スポーツ施設の維持管理	b	スポーツ施設の利用者数	c		d	
	数値	目標	-	目標	-	目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22	活動指標名	単位	H20	H21	H22
スポーツ施設の適切な維持管理		-	-	-	a スポーツ施設の維持管理		-	-	-
					b スポーツ施設の利用者数	人	211,117 人	233,836 人	249,537 人
					c		-	-	-
					d				

4. 課題と対応

課題
身近な場所でスポーツを行う環境整備が必要であるが、スポーツ施設の老朽化により維持補修費が増大する
対応（改善点等）
スポーツ施設の維持補修を適宜行いながら、公共施設の見直しに関する第3次公表の方針に沿った対応を図る

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

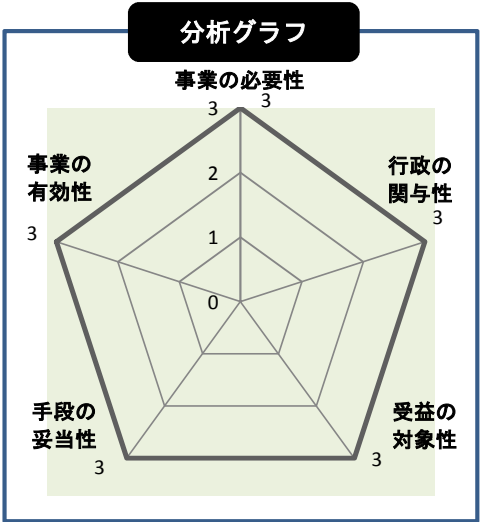
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
うち経常経費		88,391	235,997	98,440	83,971
		84,997	76,699	80,820	83,918
財源内訳	国費		155,200	8,600	
	県費				
	市債				
	その他	5,625	5,672	6,156	5,235
	一般財源	82,766	75,125	83,684	78,736
うち経常		79,372	71,027	74,664	78,683
事業費に係る人件費		12,990	13,056	10,730	10,750

6. H24年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
各スポーツ施設の老朽化により施設の維持管理費用が増大している。市民からの利用も多く、緊急に修繕を要する必要が生じる施設も多いが、現行の予算額で運営する

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	スポーツ施設の機能発揮及び安全な施設運営を行うために維持管理事業は必要である
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	直営施設であるため、行政により市民利用サービスの向上と安全性の確保が必要となる
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3	市内各地域で幅広い年齢層の市民が利用できている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	市民利用も多く、事業目的としては有効かつ適切である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3	適切に維持管理している



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	公共施設の見直し方針に則り、検討を行うこと